

国土強靱化など 最新の話題解説

土木研究センターら
水戸市で技術者講座

土木研究センター（伊藤正秀理事長）と地域国土強靱化研究所（LRRI、安原一哉代表理事）は17日、水戸市の茨城県産業会館で「第3回技術者講座」の第1回を共同開催した。写真（土木研究センター提供）。建設技術者や研究者、学生を対象に国土強靱化などに関する最新の話題を解説し



た。オンライン配信を併用し、会場参加者と合わせて66人が受講した。

冒頭、LRRIの安原代表理事は「インフラ強靱化などに関する最新の話題を提供する。皆さまの実務に反映してもらいたい」と述べた。同講座のテーマは「インフラ強靱化に関する最近のトピックス」。国土強靱化に関する最新の成果や実務に有益な情報を、学会などが発信する内容とは違う視点で提供し、技術者の継続教育を支援する。

講演内容と講師は次の通り。

▽「橋梁定期点検を支援する事例解説集」（落合盛人土木研究センター材料・構造研究部長）▽「防災・減災、国土強靱化のための性能評価の姿勢&視点」（常田賢一土木研究センター顧問&LRRI顧問）。

